



第23号

発行 旭区高殿5-6-41 大阪府立旭高校同窓会 発行人 上浦 康平 編集 旭窓会報編集委員会

同窓生へ



同窓会会長 四期生 上浦 康平

近況報告



校長 石井 康男

今年、一月十七日阪神淡路大震災という未曾有の大災害に始まり、東京地下鉄サリン事件、オウム真理教捜査、逮捕そして坂本弁護士一家遺体で発見等暗い事件が続き、日本経済は依然として低迷したままのいやな一年が終盤を迎えようとしています。

旭窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。さて、創立以来四十年の歴史を刻んで参りました本校とはは歩みをともしして参りました旭窓会の活動が、ここ数年間で見違えるように活発となり、総会への参加者も大幅に増加し、母校や同窓会への熱い思いをたぎらせて参集されているようであります。

この新しい黒板は、学校の予算で交換をしているのに加えて、使用が困難になっているものについて、前年に同窓会が中心となつて設立された記念事業委員会の手配設備等の基金の一部を充当していただき、その結果今年度は合計七面の黒板が新しくなりました。新学期に生徒達が歓声を挙げて喜んでくれたことを報告して、お礼にかせさせていただきます。

二期生

二期生 神免 宏憲

卒業生の皆様お元気ですか。今年には異変が起ると言われていますが、正にその通りでいろいろなことが起きます。それを吹き飛ばすように元気の交歓会が催されましたのでお知らせします。六月十一日、日曜日の昼下がりに、若々しい男女が三年に一度開催される交歓会に参加するため千日前ミューズヘンに集いました。



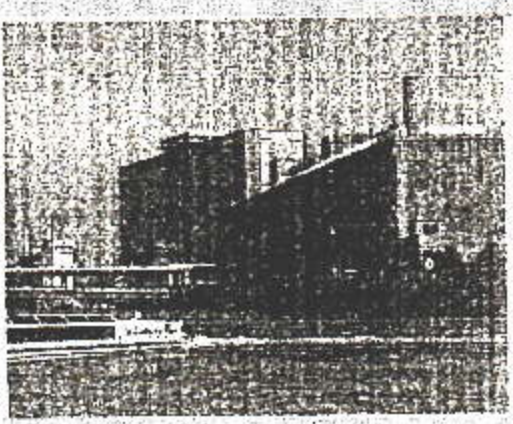
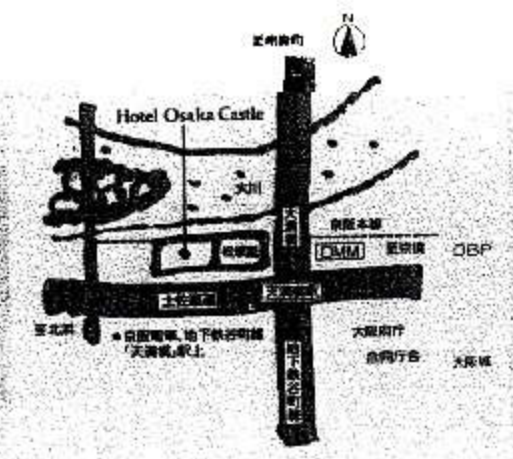
梅雨の季節とは思えない程日射しは強く夏真盛りといった天候でした。開会には、先ずマーさんご校長先生の「この会に出ることを楽しみにして参りました。それにしては少し耳が自由ですが、至って元気で参りました。今日は楽しく過ごしたいと思っております」とのご挨拶をいただき、続いて幹事代表申村栄造さんからご参会の御礼と諸先生をお迎えして交歓会が開催出来た喜びのご挨拶があり、全員が永続性のある会になるよう思いを新たにしました。

《同窓会への寄付のお願い》

同窓生諸君、同窓会の運営を維持するため、又母校、PTA、同窓会の共同参加による現役諸君への施設関係の援助が出来る運営資金確保のため、皆様方のご協力をお願い致します。111,000円以上、いくらかでも結構ですので、今後永く同窓会の援助よろしくお願い致します。同封の振込み用紙で納金よろしく。

大阪府立旭高校同窓会総会

10月28日(土) 大阪キャッスルホテル 日時 平成7年10月28日(土) 午後4時開会(総会を開会します) 場所 大阪キャッスルホテル 〒540 大阪市中央区天満橋京町1-1 ☎(06)942-2401 ■大阪駅より15分 地下鉄谷町線「東梅田駅」より2つ目「天満橋」駅上、川沿い松坂屋隣り。 ■新大阪駅より20分 地下鉄御堂筋線にて「淀屋橋」下車、京阪電車にて2つ目「天満橋」駅西出口上る川沿い。 会費 9,000円(当日受付でいただきます) (38期以降は3,000円)



出欠のハガキは10月20日までに必ずご返送ください

二〇期同期会

二〇期生
福本ひとみ

に集まりました。会場のあちこちで「変わった外見」と「変わらぬ性格」を肴に歓談の輪ができていたようでした。あこがれの君の生え際を見てため息をつく人。散々話して「じゃ」と別れてから人違いに気づいた人。受付で名前を聞かれて「はくのごと知らん」と言う人。そしてお決まりの「あの頃、あなたのこと好きやった」と告白する人。さまざまな会話が広い会場に飛びかっています。BGMには「あなた」「神田川」「学生街の喫茶店」「夏休み」「翼を下さない」などの当時の曲を選びました。大変好評だったと聞いています。

前出のビデオは主に写真部だった幹事に写真やネガを提供してもらって作成しましたが、数多くの写真が、当時の「ミス旭」や美少女に片寄っていたのは仕方のないことでしょう。計らずも写した本人の好みが暴露されたようでした。

届託なくカメラに笑いかけていたり、何かを一心に見つめていたり、ビデオの中の自分は確かに眩しいくらいに青春そのものでした。真只中にある時には気がつかないけれど、体育祭の8ミリの自分の疾走する姿を見た人は「子供に見せるんや」とビデオを申し込んでいました。「同窓会」それは、古い友人に再会



二〇期同期会の様子。前列は写真部、後列は文芸部、中央は体育部、右側は音楽部、左側は演劇部、奥側は合唱部、前列は女子部、後列は男子部、中央は男女混合部、右側は男女混合部、左側は男女混合部、奥側は男女混合部。

鎌田先生との思い出

三六期生
本間 奈穂

自転車を買って走らせました。懐かしい旭高校の門をくぐり、自

するとともに、なによりも、あの頃の輝いていた自分に会いに来るのだとそれぞれが実感したのではと思います。

一次会と二次会の合同にクラスごとの記念写真を撮りました。なぜか男子クラスであったはずの八組九組に女性が。この「フレキシブル」さが二十一年の成長の証ではないでしょうか。

お忙しい中をわざわざお出で下さった武笠先生、長瀬先生、難波先生、細川先生には心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

●明珍昇
私も還暦を過ぎ、時去り人うつるの感ひとしおの昨今です。旭在職中は二〇代から三〇代に入る時期で、何かと印象深く思い出されます。久しぶりに面々に接し、お名前と一致するか試みる楽しみ。校歌も一緒に歌いたく思っています。

●難波量平
晴耕雨読と思いのままの生活を送りたいと思いましたが、思い通りにはなりません。晴耕を囲基に置き換えて頑張っています。頭の訓練に適すると思つて、皆様の御活躍をお祈りします。

●澤木雅子
この三月で、東豊中高校(期間満了というので)特別講師四年を終って退職しました。「旭」のあと、十四年間家庭の主婦として子育てに専念した後、再度府教委の採用テストを受け、合格して復職してから十七年、そして特講四年、すべてあわせると三〇年もチョキクを握り、黒板を背にして「さ」したわけです。おかげで左肘のケガもリハビリを続けては直り重い物も持てます。これからは何をやるかじっくり考えますが、運動不足にならぬよう日々努力しております。好きな絵を描き、詩文を書くことにも取り組んでいます。その前に去年から少し肥ったのでスマートにならなくてはが急務です!

●高橋京平
この間に定年以來七年目になりました。時の経つのは驚く程速いんですね。おかげで至極元気な日々を過ごしています。人間は年令を重ねるほど、いつまでも若い気持ちでいたい、健康でありたいと祈念するものです。それには常に適度の緊張感を持続させることが必要条件と考え、今でも週四日青年期の人々を相手に語りかけ、とても楽しく過ごしています。核家族や少子社会に逆らうかのように、二世帯三世帯の七人家族で賑やかな日々を送っています。同窓会総会で會員諸氏に一人でも多く会うこと

●印は総会に御出席。(順不同)

●根本七郎
すでに定年を迎え、今は自適の生活を送っております。旭高校にお別れしてから所用などで一度も総会に出席していませんでした。今回初めて出席させていただきますことにしました。在職当時の皆さんにお会いできるのを今から楽しみにしております。

●松村督之
1 五年前から耳が難聴になり補聴器のお世話になってます。
2 耳以外は大変元気です昔の手下れ、庭の草むきなど極力太陽の下で活動しています。
3 三年前から藤井寺市選挙管理委員を務めています。
4 旭高校各期の同窓会には必ず出席してそろそろ選任の二期生などは半年に一度は必ず会っています。
5 最後に役員皆さんご健康をお祈りします。

●辻野鹿雄
猪年に退職して早くも次の猪年を迎えました。農作業と剣道にあけくれする日々です。元気に過ごして居ります。五十余年前、海軍航空隊に入り、戦死した同期の戦友の菩提をたむらひながら、毎日線香を捧げ、三〇分程坐して居ります。坐禅という程のものではありませんが、端坐することには、こんなに気持ちのよいものとは知りませんでした。終つてから日本刀の素振りをして三〇〇回、これが日課になっています。

●小西英一
四ヶ月の入院生活をおえたところです。社会復帰をめざし、リハビリ中です。

●左近弘治
五期生植村興さん(大阪府立大農学部教授)のとりもちで、大阪府立大学事務局長・毛利雅彦さん、大阪府立大学事務局長・川村恒雄さん(いずれも五期生)の会合に招いていただき、幸せな夕を過ごしました。旭高校

恩師近況短信(旧職員)

●倉西博之
金蘭短大に勤務。六〇歳を過ぎ、さすがにあちこち故障が出て来ましたが、まだ廃車にならず、時々修理をしながらガタガタと走っています。皆さんとの再開を楽しみにしています。

●二宮金吾
本年四月より、府立渋谷高校へ、校長として赴任しました。旭窓会の発展をうれしく思っています。

●富永公一
総会の御案内、有難く頂戴しました。私は昭和二十七年の創設時より十八年間、生物学を教えてまいりました。現在、多数の卒業生が日本全国に御活躍のことたのしい限りです。旭高校と卒業生の皆さんの益々のご発展を期待しております。

●山田耕作
お世話ご苦労さまです。最近、通風に悩まされています。それ以外は元気です。

●板東良二
現在府立西浦高校にて勤務しています。昨年は病気で七ヶ月休職しましたが、今年は無事毎日を送っています。同窓会で皆様と再会するのを楽しみにしています。

●坪井徹雄
今年の三月定年退職しました。現在週に三日だけ生駒市役所の福祉課の出生機関の生きいきセンター(生駒七ヶ丘内)で高齢者対象の福祉関係の仕事をして居ります。それ以外の日は、天気の良い日には、カメラを持って山野を歩き山草ウオッチングをしたり、文化教室主催の行事や旅行に参加したり、家ではコンピュータや囲碁を楽しんだりといったように、非常に活動的な毎日を送っています。総会に参加するのは今回がはじめてですので、昔の懐かしい人々にお会いできるのを楽しみにしております。

●中島直巳
少々体調不良で通院加療中ですが、順調に回復中です。当日には何とか出席したいと思っております。

●井上政治
今年、天変地異のある年のようですが、暑中御見舞い申し上げます。

●武笠裕司
現在は南寝屋川高校に勤務しております。

●田中精之助
同窓会のご案内をいただき、ありがとうございます。本年度もできれば参加させていただきます。今年も学生は宿泊研修に続き、執筆などで夏期休業の前半は多少忙しくなりそうです。できるだけ体調を整えマイペースの生活を送りたいと思っております。

●安永和夫
現在公立高校を退職しまして私も成器高校という学校に勤めております。一月二十八日の同窓会には皆様と歓談できることを楽しみにしております。これから一層暑くなりますが、皆様のご健康を祈ります。

●安本 毅
大手前高校で六年が過ぎ、旭高校での年月が懐しく思われます。阪神大震災で一部被害を受けましたが元気にしております。

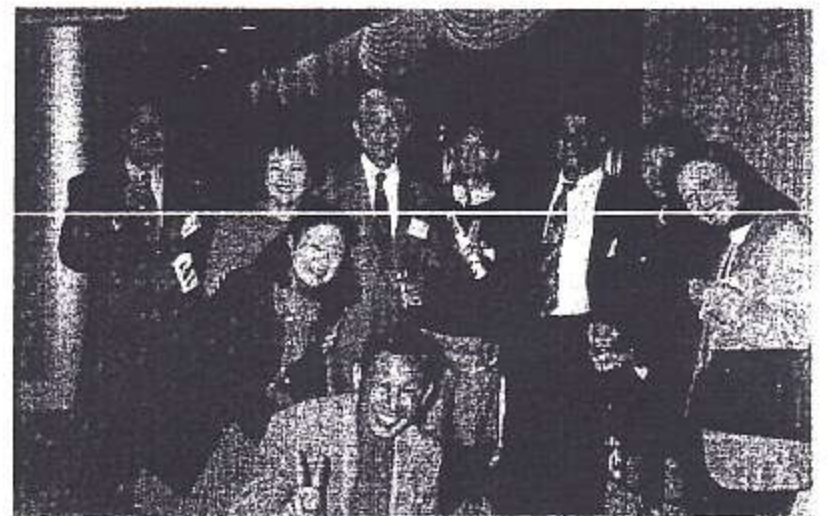
●内田富士夫
現在、大阪に住んでいます。

●長野元泰
平成六年四月から金蘭短期大学に勤務しております。今、平成九年の「なみはや国体」を控え大忙しの毎日です。

●林 一
平成三年三月以来、全くのフリーで小さな庭で四季の花づくりを楽しんでいます。

同窓会総会開く

平成6年10月30日 於：名園・太閤園



げます。生活の指針として、地球市民の視点をもって、知的好奇心を働かし、問い、学び、つ、どこで、誰が誰のために、何を何のために、なぜ、どのように、それを、旭高生、旭高入、旭窓人の良識のある選抜力(Which)で、創造的な生活したいものです。同窓会の、層のご発展をお祈り申し上げます。(現在三國丘高校勤務)

Ask 6WH=When? Where? Who for Whom? What for What? Why? How? Which? (↑キーワード)

◎内田義弘
「去る者は日々に疎し」と古くから言い伝えますが、私も旭高を去ってはや十三年、本年度は知っている旭高の現役教員は誰もいなくなりました。

そのかわり、現任高の玉川高で、新しく同僚教員が四〇名ほど知りあいになりました。「会者定離」が実感できる年齢になったんだなあと感無量です。

内田先生は、太りました、が、がんばっています。

◎山本茂雄
◎増田豊爾

塩谷 博
民法の知識を持つことに今熱中している。参加未定。

吉田永宏
関西大学文学部国文科で近代文学を担当しております。金蘭短期大学でも授業を担当しております。そこでは倉西・金森両先生とよくお目にかかります。何年前の同窓会総会(於旭高校)に参加させて頂きました。知っている卒業生の顔に全くお目にかかれず、淋しい思いでした(私の勤務年数の少なかつた故でもあります)。

佐野富士彌
旭在職早々バレエ部のために大変なお力をいただきました。有難うございました。

技術のない者が運動部をもつと大変なことになるのですが、年日は増えたるものでした。でも一年生の三人が真面目に頑張りました。次年は少し明るくなります。樋上先生が来られて、その後待望の一部にも昇格し本当によかったと思えます。

旭についてはいろいろ思うことが多く、いただいた返信に「酔った勢もあり」つまらないこと

を書き、今書き直しております。世のならない、世代が替わったので仕方ないことですが、四〇歳代からして別世界の人のように思えます。

旭高のために大変なご苦労とご援助をいただき有難く感謝申し上げます。

藤澤有彰
私学の勤めも終えて、二年余。現在は、在職中より引續いて保護司の仕事に専念しています。合間を縫って、未だ見知らぬ土地を訪ねたいと旅をしたりしています。

健康も漸く落ち着き元氣です。同窓会のご案内ありがとうございます。一〇月末はまだ予定がたちません。

中田勝哉
毎年ご案内いただきましてありがとうございます。今度も、八、二九日に東京へ出張しますので、出席できず残念です。同窓会の益々のご発展を祈念いたします。

伊藤 章
大阪府人経営学部と四條畷学園女子短大教養学科へ出講しています。

稲岡耕二
平成二年三月に東京大学を定年退職、同年四月から上智大学文学部教授となり、元気に過ごしています。皆さんによるしく。

辻村明郎
定年退職後四年目、浪速高校に勤めております。

稲木 努
畑いじりをしたり、のんびり暮らしています。

花崎澄子
高槻市の北にある阿武野高校へ転勤後、いきなり、年生担任中。地域差や生徒のちがいで戸惑うことが多い。旭高校の生徒の良さは離れてみるとよくわかりました。

西村澄子
昨年四月、工業高校(西野田)に転勤しました。旭で十六年間お世話になりました。旭の空気になじんでしまっていた私。最初はどのようなことやらと戸惑うことも多々ありましたが、思いの他早くに順応でき、ほっとして二年目を迎えました。「人間至る所に青山在り」を実感しています。御出席の皆様によろしく。

教養講座 演劇 「エディー」

演劇「エディー」を見て
一年組 石井和英
感激しました！とても素晴らしい劇でした。小治の病に悩まされながらも、自分のことは気にせず、教養のために全力を尽くしたエディーさんの生き方には、心打たれるものがありました。僕は、ボクシングには全く興味

がなく、この劇を見ると分かった時は、嫌だなあ、見たくないなあ、と思っていました。けれども、実際はどうでしょうか。僕は劇にのめりこみ興奮している自分を発見していました。
ストーリーもさることながら、みんなが感嘆の声を上げたキスシーンとはとても素敵でした。あんな熱い恋をしたい、というのは僕はもちろん、誰もが思っていることではないか。

でも、やはり一番よかったのは感動のラストシーン。井岡の燃焼はエディーさんの燃焼でもあったのです。他の人のために頑張るといふことは何て素晴らしいことなんでしょうか。この劇を見て、生きる上でとても大事なことを改めて思い知らされた気がします。

また、試合の場面では、まるでテレビで試合中継を見ているかのような迫力があり、劇中の皆さんの苦悩も感じられました。とても良かったです。
最後に、三年間通しての「教養講座」について。

落語、そして三日目で今回の演劇というそれぞれ全く違うジャンルを鑑賞しましたが、普段わざわざ行くことのないような所に、旭で「教養講座」として行くことによって、普段の勉強で身につける「教養」とはまた別の「教養」が身についたと思います。

校下 旭ガイ 高い知性と 豊かな情操の教育を目指して 伝統の普通科と 新しい時代の国際教養科

海外 修学旅行

国際教養科四期生、
上海・南京方面へ
国際教養科一年担任 谷 和夫

国際教養科四期生は来年一〇月中旬、中国の上海方面へ海外修学旅行を行う予定となりました。国際教養科四期生・普通科四期生共に修学旅行の目的は「平和学習を通して改めて戦争の問題点を考える」です。そして国際教養科はさらに中国文化に直接触れることにより、日本と中国の二千年以上わたる関係を学習し、「アジアの時代」といわれる中で中国像をとらえることです。

現在の予定では、一年生の二期、中間考査の時期に、泊四日、上海・無錫・南京方面に出かける企画を進めています。上海では現地中学校（日本の高校に該当）との交流会も予定しています。近年、テレビや新聞を通じて中国はめざましい発展を遂げつつあ



大阪府高等学校生徒中国派遣団

ることが報道されています。今回のこの中国方面への海外修学旅行で、中国という海外の「空気」を直接肌で感じ、いろいろな経験や体験をしてほしいと期待しています。そして高校の段階で得た経験や体験を通して、「国際教養人」として成長してもらえれば、と願っています。

本校は現在「特色ある国際教養科」ということで新たな模索をしている段階です。この海外修学旅行を特色ある国際教養科の一つとして位置づけできれば幸いです。

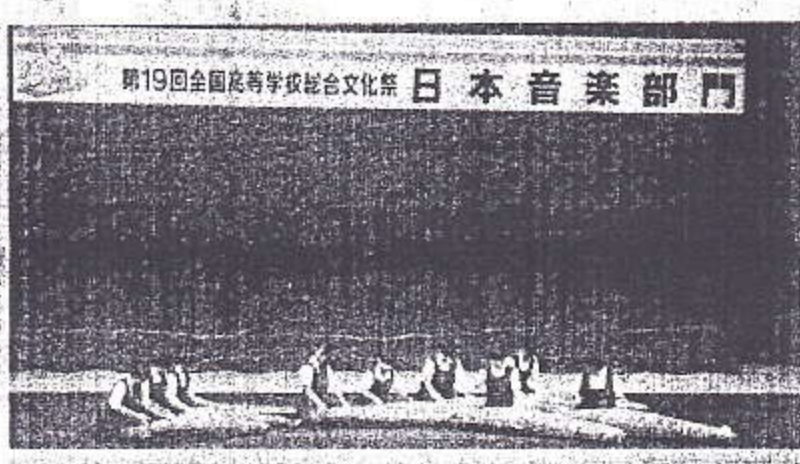
全国大会出場 箏曲部

全国大会に 出場して

津久井智子

私達箏曲部は、八月七日の全国高等学校総合文化祭新潟大会に出場しました。今年一月に出場が決定した時、とても嬉しかったのを覚えています。

演奏する曲を決めてからは、毎日、一生懸命練習していました。特に、期末テストが終わってからは、合奏する時に一人が聴いて注意したり、合わない所を何回も練習したりして仕上げていきました。
開催地新潟はとても涼しくて、過ごしやすかったです。会場では地元の高校生が受付や誘導などをしていたので、こういう所でも高校生が頑張っているんだなと思いました。
調弦室で最後に一回弾いてか



第19回全国高等学校総合文化祭 日本音楽部門

ら舞台袖へ移動する間、焦らずにいつもの演奏をしようと思っても、最初のうまいくか少し不安でした。けれど、舞台袖で前の学校の演奏を聴かないで、心の中で歌いながら指を動かしていると不安は消えていきました。舞台に出ても全然緊張しないで納得のいく演奏をすることができたので、終わった時はホッとしました。
当日までの練習や、まとめたりするのは大変だったけれど、師匠や顧問の先生、そして一年から三年まで全員が協力したから頑張ることができたと思います。とても貴重な体験をした夏休みでした。



「エディー」を見て

一年三組 加藤里容子
演劇「エディー」を見て、とても感動しました。理由は二つです。

一つは、現代の忙しい社会で忘れかけている「愛」です。心で愛すということ。井岡さんをはじめ多くのボクサーを愛す、あたたかさがすてきだと思えます。あれだけ多くの人々に愛されたエディーさんは、その数千倍の愛情をまわりの人々に送っていたのでしょうか。
二つめは、おしめない努力と、一生懸命さです。私は、日頃何か、何かに燃えている人にあこがれています。自分の好きなことに、努力をして一生懸命がんばっている姿は輝いていて好きです。また自分自身、そういう人になりたいです。努力している姿に、がんばろうという気持ちにさせられました。
この演劇を見るまで知りませんでした。日本にすばらしい人々を残してくれたのに、とても残念だと思いました。でも、これからあまり知らなかったボクサーの人達を応援していきたいと思えます。

●一九九五年度母校人事(敬称略)

- 〔転出〕
和木 勲 (数学) 津之江高校へ
大塚 堅三 (体育) 西淀川高校へ
飯田 修 (英語) 市岡高校(二年時制)へ
花崎 澄子 (英語) 阿武野高校へ
浅井美保子 (事務) 園芸高校へ
〔転入〕
東口 好行 (数学) 守口東高校から
村田 幸男 (体育) 門真西高校から
湯浅 剛 (体育) 住之江高校から
入井 和子 (英語) 新任
芝原 勝 (英語) 箕面東高校から
窪田真紀子 (家庭) 新任
新井 節子 (事務) 守口高校から

●一九九五年度進路状況(主な合格校と就職先)

- 〔国立大学〕
金沢大学 滋賀大学 愛媛大学 高知大学 調路公立大学 金沢美術工芸大学 愛知県立芸術大学 大阪府立大学 神戸商科大学 姫路工業大学 ほか
- 〔私立大学〕
立教大学 早稲田大学 同志社大学 立命館大学 関西学院大学 関西学院大学 近畿大学 竜谷大学 大阪経済大学 摂南大学 奈良大学 桃山学院大学 同志社女子大学 四南大学 大阪工業大学 大阪産業大学 阪南大学 関西外国語大学 ほか多数
- 〔短期大学〕
関西外国語大学短大 同志社女子大学短大 金蘭短大 大阪国際女子短大 風川学院短大 武庫川女子大学短大 平安女学院短大 ほか多数
- 〔看護系専門学校など〕
国立大阪病院付属看護専門学校 大阪医科大学付属看護専門学校 大阪府医師会看護専門学校 ほか多数
- 〔就職〕
国家公務員 大阪市学校事務職員 阪急百貨店 ほか

●国際教養科一期生の進路状況

三年前、試行錯誤のスタートを切った国際教養科の一期生が、今卒業しました。ＬＬ教室などの設備もはじまりを整えつつあるスタートということ、恵まれた学習環境ではなかったかもしれませんが、健闘しました。一期卒業生は男子が二割、女子が八割という構成でしたが、四〇パーセント弱が四年制大学に進学し、短大は、〇パーセント強という数字でした。

●国際教養科一期生の主な合格校と就職先

- 〔四年制大学〕
関西学院大学 関西大学 立命館大学 同志社女子大学 龍谷大学 京都産業大学 京都外国語大学 関西外国語大学 仏教大学 摂南大学 阪南大学 大阪経済大学 近畿大学 大阪芸術大学 京都精華大学 京都橘女子大学 大阪工業大学 大阪産業大学 大阪府立大学 花園大学 天理大学 ミカン州立大学 ほか
- 〔短期大学〕
同志社女子大学短大 関西外国語大学短大 武庫川女子大学短大 大阪女学院短大 甲南女子大学短大 京都外国語大学短大 龍花短期大学 常盤会短大 ほか
- 〔就職〕
他 ビジネス系、看護系専門学校など
大阪市学校事務職員